

INFORMATION 現研公開講座のご案内

現代写真研究所では、写真家・研究者から直接写真の撮り方、考えを聞く公開講座を随時に開催しています。この講座は、当所の研究生ばかりでなく、写真を愛し、写真で何かをしよう、写真の可能性を探ろうと考えている人のための講座です。今回は、第一線で活躍の鈴木一誌さんをお招きして写真集をめぐる講義をおこなっていただきます。

『写真集をめぐる3つの講義』

講師・鈴木一誌・西川茂・金瀬胖

2016年2月20日(土) 16:00~18:00

参加費：現研生・OB・JRP会員(¥2,000) 一般(¥2,500) 会場：現代写真研究所6F教室

①「デジタル時代の写真集」

少し前まで写真はプリント、印刷物を見ることであった。いま写真はデータとしてこの時代の空間を満たし構成している。しかし、この写真環境の変化のなかでプリント・書物—物質的記録、としての写真は、再び存在感を増しているように思われる。出すことでは終わらない、繰り返し捲られて人びとの間に残る力をもつ写真集がある。この時代の写真、本の力を考える。

(講義・鈴木一誌 ブックデザイナー『ページと力』『重力のデザイン』など著書多数)

②「デジタル写真印刷の現在」

通常よき写真のデータはよき印刷に直結すると思われている。しかし写真家がつくるインクジェットプリント用に仕上げられたデータは、本の印刷用データに置き換えるプロセスで重大ななにが行われている。最前線の印刷を考察する。

(講義・西川茂 デジタル写真製版者
写真集『拡大の美 日本が愛したやきもの』等)

国立近代美術館 ジョセフ・クーデルカ展記録 EXILESより
制作デザイン鈴木一誌・西川茂・桜井雄一郎



③「展示の写真、本の写真」

写真展・プリントで見る写真、写真を本として印刷し綴じ、めくる写真はどこがポイントなのか、どう違うのか。実際に写真を編集してみるワークショップ。

2名ほど作例募集します。自分で選んだ30枚程度+予備写真をお持ち下さい。(希望者は金瀬まで)

講義終了後、金瀬胖写真集『路上の伝記』出版記念パーティを行います。(会費1,500円)

お問い合わせ・参加お申し込みは現代写真研究所・事務局まで

定員30名(申込み先着順)お申込はお早めに!

新宿区四谷3-12 沢登ビル6階(東京メトロ丸の内線 四谷三丁目下車徒歩1分・都営新宿線曙橋下車徒歩7分)

TEL 03-3359-7611 FAX 03-3355-1462

jimukyoku@genken.ac http://www.genken.ac

2016年6月開講・生徒募集中!

お気軽にお問い合わせください。